



上平間第二老人クラブ  
の紹介 | その1

会長 古屋 康雄



平素町会の皆様には当老人クラブの活動につきまして、深い理解と温かいご支援とを賜り誠に有難う御座います。今日は町会のかわら版の紙面をお借りして、クラブの特徴について紹介させて頂く事にしました。

一、わが老人クラブは町会に作つて頂いた老人クラブです。

老人クラブは60歳以上の人々

が50名以上集れば何処でも、い

つでもクラブの結成が可能で

地域とは関係なく、好きな者同

志が集まつて、老人に相応しい

活動をするものであつたのです。

更に昭和30年代の後半の著しい

経済成長の中で福祉国家建設が

呼ばれ、老人クラブの設立が奨

励されて、組織も連合体を作つ

て全国的な統一もなされ、各種

の補助金も支出されて今日に及

んでいます。

二、組織で活動出来るように

地域密着型の老人クラブの設立を企て、平成10年12月に発足したのが上平間第二老人ク

ラブです。このような老人クラブですが、町内にも「上平間老人クラブ」が先発として存在していきました。然し地域との関係がありましたので、第二町

会の有力な方々が相談して、

地域密着型の老人クラブの設立が企て、平成10年12月に発足したのが上平間第二老人ク

ラブです。このように地域密着型の老人クラブが誕生しました。

三、組織で活動出来るように

地域の期待に立派に答えることが第

一の使命であると考えています。

これは当然の事ですが、高齢者

の団体である老人クラブではなかなか出来ないことがあります。

然し私達には、身近に町会の組織活動の良い見本があります。

それを参考にして真似

ることも解り易いので協力が得ら

れます。

今は随分沢山の活動をする

も遅い60番目の新米者であります

が老人クラブは、中原区で最

も遅い60番目の新米者であります

が老人クラブは、中原区で最</